

令和2年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	西区民センター
施設所管課・担当	西区役所地域支援課（担当：杉本・瀬野口）
条例上の設置目的	コミュニティ活動の振興並びに地域における文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民の集会その他各種行事の場を提供することにより市民相互の交流を促進し、もって連帯感あふれるまちづくりに寄与することを目的とする。
業務の概要	貸館運営、使用料徴収及び収納事務、施設総合管理、地域活動団体との連携のもと地域コミュニティの拠点として「心ふれあうコミュニティづくり」を目指した取組み ①貸館運営業務 ・年間計画策定 ・施設利用申込の手続き、利用方法諸手続きの説明 ・予約・申込受付業務（スケジュール予約検索システムを使用） ・使用許可業務 ・使用許可書の交付 ・諸設備、機器、設備等の管理、貸出、点検立会い、補修指示等 ・その他円滑な貸館運営に必要な業務 ②徴収事務委託契約に基づく使用料徴収及び収納事務 ③施設総合管理業務 ・電気及び機械設備保安点検業務 ・消防設備保安点検業務 ・建築基準法に基づく点検業務 ・警備保安業務（機械警備業務を含む） ・清掃業務（ごみ処理を含む） ・駐輪スペースの管理業務 ・植栽等環境整備業務 ・施設・機器保守点検業務 ・昇降機保守点検業務 ・自動扉保守点検業務 ・舞台設備点検業務 ・空調設備保安点検業務 ・受水槽・高架水槽清掃業務 ・簡易専用水道検査点検業務 ・害虫など駆除業務 ・防火管理業務 ・労働安全衛生推進業務 ・利用者の安全確保及び防災並びに事故等の緊急非常事態への対応業務 ・その他円滑かつ良好な施設管理に必要な業務 ただし、会館の自家用電気工作物の保安業務は、市が選任する電気主任技術者の指示のもとに行うものとします。
成果指標	施設利用率
数値目標	70%以上
指定管理者名	株式会社ハウスビルシステム
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間）
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	施設利用率	
数値目標	70%以上	
年度実績	52.90%	
達成率	75.57%	

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	56,012	118,968	-62,956
稼働率	52.9%	71.4%	-18.5%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	24,997,332	25,323,222	0	
	計画	24,997,332	25,096,000		
利用料金収入	実績	—	—	—	
	計画	—	—		
その他収入 （自主事業収入）	実績	1,695,526	2,238,276	-1,254,474	新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったため
	計画	2,950,000	1,150,000		
合計	実績	26,692,858	27,561,498	-1,254,474	
	計画	27,947,332	26,246,000		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	12,375,611	12,799,944	-124,389	
	計画	12,500,000	12,500,000		
物件費	実績	13,866,517	14,549,354	666,517	
	計画	13,200,000	13,196,000		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	450,730	212,200	-899,270	新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったため
	計画	1,350,000	550,000		
合計	実績	26,692,858	27,561,498	-357,142	
	計画	27,050,000	26,246,000		

令和2年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
施設利用率	75.57%	B	稼働率が大幅に下がり、評価基準の数値目標では90%未満の「C」という評価となるが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の自粛要請による利用人数の減であるため、評価「B」とする。

(2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
日常普段の館内巡視や設備点検により、破損箇所の早期発見や修繕を行うことで無駄な電力消費を抑えるとともに、館内の利用状況に応じて、不必要な照明を排除した節電対策に取り組むなど、会館運営全般にわたる経費縮減努力があった。	B	

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

<p>季節に応じた講座や多国籍住民とのコミュニケーションを図るため韓国語・フランス語・スペイン語などの多国語講座を開催するなど、様々な事業を展開している。</p> <p>また、利用者アンケートの結果から「次回以降も利用したい」と回答した数（初回利用：94% 継続利用：97%）が多く、また「職員の対応が良い」と回答した数（初回利用：77% 継続利用：80%）も多い結果となっていることから、対応の良さが継続利用につながっている点についても評価できる。</p>

6 外部専門家意見

<ul style="list-style-type: none"> ・利用者ニーズを的確にとらえるため、アンケート内容の見直しを行い、様々な観点から意見聴取ができるよう工夫されたい。 また、自主企画に対するアンケート結果なども取り入れながら、充実・工夫をこらしてほしい。 ・一次評価は概ね妥当である。
--

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	成果指標としている利用率は目標数値を下回ったが、要因としては臨時休館等年間を通じた新型コロナウイルス感染拡大防止対策によるものである。
市費の縮減	B	施設における機器点検、光熱水費の節減などを日常的に行うことにより、市費縮減に貢献している。
管理運営の履行状況	B	<p>利用しやすい施設環境づくりや、各種地域活動団体との連携等、利用率向上にかかる努力が認められる。今後は利用者ニーズの的確な把握による事業実施や新たな利用者層の確保に努められたい。</p> <p>「個人情報保護法」及び「大阪市個人情報保護条例」等に基づき各種研修に取り組む中で、市の施策等を理解できている。</p>
総合評価	B	各種地域活動団体と積極的に連携し事業展開をはかっていることから、地域における評価も高く、地域のコミュニティ活動の拠点として大きく効果を上げていることに加えて、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い臨時休館等の際、利用者への説明、連絡などが適切に行われており評価できる。